①申請用

肝炎治療受給者証(インターフェロンフリー治療)の交付申請に係る診断書(新規)

医療機関名	病院・医院	

下記患者につ	Oいてご報告申し上げます。									
フリガナ			性別			生年月	日(年謝	令)		
患者氏名			男·女	明昭 大平	年	月	日	生	(満	歳)
住所	郵便番号									
	電話番号	()							
受診の契機	1 住民検診から 4 人間ドックから	2 県職場出前板 5 医療機関無料			福祉事務所 (検査から))	
診断年月	年 月	前医 (あれば記載)	医療機関名 医師名							
	□ インターフェロン治療	を								
過去の治療歴 (該当する場 合、チェックす る。)	ウ. 上記以外の治	ェロン及びリバビリ ェロン、リバビリンま (中止・再燃・	ン併用療法 こよびプロテァ	(中止・再	燃・無効)
	(具体的に記載:)
検査所見 (今回の治療開 始前の所見を 記入する)	 血液検査 (検査	(グループ) // リタイプ(保 年	単位: 1・ヤカ	() · 2bとなる() 面、グルーとの付上上シーン上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 (i を) 2 (i を) 4 (i を) 4 (i を) 4 (i を) 5 (i を) 4 (i を) 5 (i を) 6 (i を) 6 (i を) 7 (i を) 8 (i を) 9 (i を) 1 (i を) 1 (i を) 2 (i を) 2 (i を) 3 (i を) 4 (i を) 5 (i を) 6 (i を) 7 (i を) 8 (i を) 9 (i を) 1 (i を) 2 (i を) 2 (i を) 3 (i を) 4 (i を) 5 (i を) 6 (i を) 7 (i を) 8 (i を) 9 (i を) 1 (i を) 1 (i を) 2 (i を) 2 (i を) 3 (i を) 4 (i を) 5 (i を) 6 (i を) 6 (i を) 7 (i を) 8 (i を) 9 (i を) 1 (i を) 1 (i を) 1 (i を) 2 (i を) 2 (i を) 2 (i を) 3 (i を) 4 (i を) <td>「a 方を(</td> <td>D で E 関 も も も も も も も も も も も も も も も も も も</td> <td>日)</td> <td>=</td> <td>日) 】</td>	「a 方を(D で E 関 も も も も も も も も も も も も も も も も も も	日)	=	日) 】

診断 (該当番号を〇 で囲む。)	 慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる) 代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる) ※Child-Pugh分類Aに限る 非代償性肝硬変(C型肝炎ウイルスによる)
肝がんの合併	1. あり (治療中・治癒後) 2. なし
身体所見	身長(.)cm 体重(.)kg
治療内容 (チェックが必 要)	インターフェロンフリー治療 薬剤名 □ ダクラタスビル 及び アスナプレビル □ ソホスブビル 及び リバビリン() mg/日 □ レジパスビル・ソホスブビル配合剤 □ エルバスビル 及び グラゾプレビル水和物 □ グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル配合剤 □ ソホスブビル・ベルパタスビル配合剤 治療予定期間 週 (年 月 ~)
治療上の 問題点	
連携医療機関	※当初から連携する医療機関がある場合、連携医療機関名を記入してください。また申請者へ、紹介した医療機関名を申請書へ記入するようご指導ください。
医療機関 (治療導入医 所在地 電話番号 (いずれかに	医療機関)

- (注)
 1. 診断書の有効期間は、記載日から起算して3か月以内です。
 2. 記載日前6か月以内(ただし、治療中の場合は治療開始時)の資料に基づいて記載してください。
 3. 記入漏れのある場合は認定できないことがあるので、ご注意ください。